

シーン - 7 再生可能エネルギー活用地域復興支援事業

事業目的

再生可能エネルギー等を活用した地域づくりに向けた市町村等の機運醸成や体制整備、事業可能性調査等の取組を支援し、宮城県震災復興計画の復興のポイントに掲げる「再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成」の実現を図る。

事業効果

CO2削減効果	-
その他(支援件数)	2件

事業内容

地域特性に合わせたエコタウンの形成支援

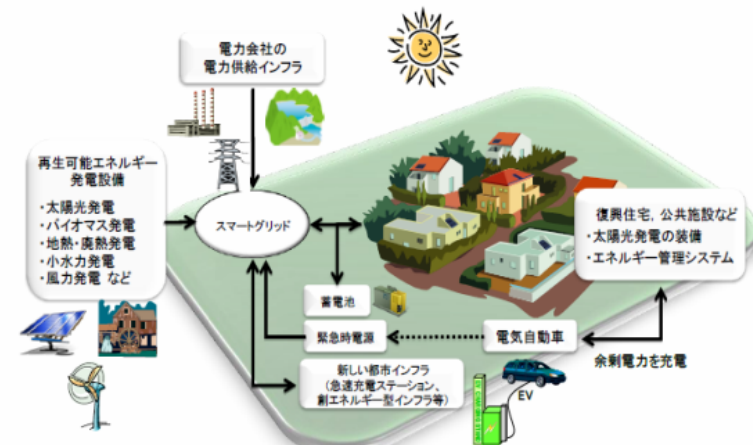
再生可能エネルギー等を活用したエコタウン形成に係る実現可能性調査等に要する経費の補助

【事業費】6,000千円 【実施主体】県内市町村を構成員に含む団体
【件数】 2件 【補助率等】10/10(補助上限額 3,000千円)

エコタウン形成に向けた広報・研修支援

エコタウン形成に向け、再生可能エネルギー等を活用した地域づくりに関する広報啓発及び市町村職員・民間事業者向け研修会等の開催

【事業費】1,400千円 【実施主体】県 【事業量】 研修会4回



宮城県震災復興計画のエコタウンイメージ図

現状

一定の売電収入が見込めるため、太陽光を中心に遊休地や屋根等を活用した再生可能エネルギーの導入が進みつつある。

しかし、被災用地の利活用や地域振興への活用など、復興まちづくりに向けた再生可能エネルギーの導入の動きが少ない。

税導入後のイメージ



復興まちづくりを契機とした再生可能エネルギーの導入によるエコタウンの形成加速化